

基礎分野					
科目名				担当講師	
1.論理的思考				塚田 穂高	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	前期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	3.主体的に仲間と共に考え、協力して課題を解決し、その経験を通して達成感や自尊感情を高めることができる 9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる				
科目目的	論理的な思考の形式と法則を学び 看護の実践に必要な科学的思考の基盤を作る				
科目目標	1.論理的思考形式を理解する。 2.論理的な文章表現ができる。				
事前学修	各回の授業内容に対応するテキスト・参考資料の指定部分を予習する。				
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	論理的思考とは	1、オリエンテーション アイスブレイク		
2	2	論理的思考のトレーニング(1) 論理的文章を書く(1)	1、論理とは何か 2、文章の述語		
3	2	論理的思考のトレーニング(2) 論理的文章を書く(2)	1、命題と真偽 2、主語と述語・文章の一貫性		
4	2	論理的思考のトレーニング(3) 論理的文章を書く(3)	1、否定 2、主語の表現		
5	2	論理的思考のトレーニング(4) 論理的文章を書く(4)	1、「かつ」「または」 2、因果関係・修飾語の位置		
6	2	論理的思考のトレーニング(5) 論理的文章を書く(5)	1、条件文 2、接続語・順接・逆接		
7	2	論理的思考のトレーニング(6) 論理的文章を書く(6)	1、必要条件・十分条件 2、文章の長さ・挿入句・重複の回避		
8	2	論理的思考のトレーニング(7) 論理的文章を書く(7)	1、逆・裏・対偶 2、添削・簡素な表現・適切な語彙		
9	2	論理的思考のトレーニング(8) 論理的文章を書く(8)	1、推論 2、受動態・「する」「させる」「なる」「する」		
10	2	論理的思考のトレーニング(9) 論理的文章を書く(9)	1、論理法則 2、「てにをは」表現		
11	2	論理的思考のトレーニング(10) 論理的文章を書く(10)	1、演繹の評価 2、適切な表現・読点の位置		
12	2	論理的思考のトレーニング(11) 論理的文章を書く(11)	1、述語論理 2、読点の位置・括弧の使い方		
13	2	論理的思考のトレーニング(12) 論理的文章を書く(12)	1、帰納・仮説形成 2、文の接続・骨子をつかむ・箇条書き		
14	2	論理的思考をみがく 授業全体のまとめ	1、認知バイアスを論理学から考える 2、授業内容全体の振り返り		
15	2	科目試験			
使用テキスト: 仲島ひとみ『それゆけ! 論理さん』(2018年、筑摩書房) 阿部紘久『文章力の基本100題』(2010年、光文社) 参考資料: 授業内で適宜指示する					
評価方法: 筆記試験・毎回の作文課題とコメントペーパー					

基礎分野					
科目名				担当講師	
2.情報科学				大森 康正	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	後期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	7.切れ目ない医療の実現に向け、多職種チームの中で看護の視点から発信でき多職種と対話できる				
科目目的	看護の実践に必要な情報を処理し、活用するためのモラルと能力を身に着ける				
科目目標	1.情報保護のモラルについて理解できる 2.情報処理の基本操作を習得する				
事前学修					
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	コンピューターとインターネットの基礎	情報科学で学ぶこと		
2	2	コンピューターとインターネットの基礎	コンピュータの基本要素		
3	2	コンピューターとインターネットの基礎	ソフトウェア オペレーションシステム		
4	2	情報の定義と特徴	情報とは 情報の特性		
5	2	情報の定義と特徴	情報の表現・伝達 情報の形態		
6	2	情報のセキュリティ	情報セキュリティーポリシー		
7	2	情報のセキュリティ	情報セキュリティー対策		
8	2	個人情報保護	個人情報保護の基本		
9	2	個人情報保護	医療従事者の義務		
10	2	個人情報	演習 個人情報の取り扱いに関するヒヤリハット事例から		
11	2	情報の処理	演習 (エクセル集計表)		
12	2	情報の処理	演習 (エクセル集計表)		
13	2	情報の処理	演習(エクセルグラフ作成)		
14	2	情報の処理	演習(エクセルグラフ作成)		
15	2	科目試験			
使用テキスト:					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験					

基礎分野					
科目名				担当講師	
3.日本語の理解と表現				渡部 洋一郎	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	前期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	3.主体的に仲間とともに考え、協力して課題を解決し、その経験を通して、達成感や自尊感情を高めることができる 9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる				
科目目的	日本語運用の基礎を学び、自分の考えを的確に相手に伝えられる技術を修得する				
科目目標	1.文章を読み解く能力を身に着ける 2.小論文の作成に必要な要素を理解する				
事前学修					
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	日本語の構造と特質	文章の構成		
2	2	評論文の特徴	評論文における筆者の主張		
3	2	随筆の特徴	効果的な文章構成		
4	2	説明文の手順と論理	科学的な文章		
5	2	文章の要約	疑問視 逆説の接続詞に注目した文章の要約法		
6	2	文章を読み解く視点	物語文法を読み解く視点		
7	2	文章を読み解く視点	ショートトートを読み解く視点		
8	2	日本語の誤用表現	ら抜き言葉など		
9	2	根拠と理由の使い分け	根拠と理由の相違点		
10	2	事実と意見	事実と意見の相違点		
11	2	小論文の作成	小論文に必要な要素と文章構成		
12	2	小論文の作成	実際の作成		
13	2	小論文の作成	実際の作成		
14	2	まとめ			
15	2				
使用テキスト:					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験 レポート					

基礎分野					
科目名				担当講師	
4.生活科学				光永 伸一郎	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	前期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる 10.国政情勢、地域の動向に関心をもつことができる				
科目目的	日常生活における科学的な視点を学ぶ				
科目目標	地域の食文化を科学的視点から考える				
事前学修					
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	身近な生活科学	Made IN JOETSU		
2	2	身近な生活科学 (野菜)	旬野菜		
3	2	身近な生活科学 (野菜)	春野草		
4	2	身近な生活科学 (野菜)	日本の野菜史		
5	2	身近な生活科学(発酵・醸造)	酒の起源		
6	2	身近な生活科学(発酵・醸造)	ワインとビール		
7	2	身近な生活科学(発酵・醸造)	麦芽		
8	2	身近な生活科学(発酵・醸造)	日本酒		
9	2	身近な生活科学(発酵・醸造)	消化酵素		
10	2	身近な生活科学(発酵・醸造)	日常生活の酵素		
11	2	身近な生活科学(発酵・醸造)	酵素の活用方法		
12	2	身近な生活科学(発酵・醸造)	坂口勤一郎博士		
13	2	身近な生活科学(今日的话题)	クローン 遺伝子組み換え		
14	2	身近な生活科学(今日的话题)	ビタミン		
15	2	科目試験			
使用テキスト:					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験					

基礎分野					
科目名				担当講師	
5.心理学				中井良和 臨床心理士19年	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	後期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	4.看護の対象と意図的に関わり、多様性を踏まえ、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から捉えることができる				
科目目的	心理学の基礎を学び心理的側面から看護の対象を理解する能力を身につける				
科目目標	1.人のこころと行動の基本的な仕組みを理解する 2.人のこころを理解するための方法を知る				
事前学修					
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	人間の心理	感覚・知覚の心理		
2	2	人間の心理	記憶の心理		
3	2	人間の心理	感情・動機の心理		
4	2	人間の心理	性格・知能の心理		
5	2	人間の心理	発達心理		
6	2	人間の心理	社会・集団の心理		
7	2	医療現場での人間理解	健康の心理と人間理解		
8	2	医療現場での人間理解	心理アセスメントと面接		
9	2	医療現場での人間理解	カウンセリングと心理療法		
10	2	医療現場での人間理解	行動する人間の理解		
11	2	心の病理学	心の病理学とは		
12	2	援助方法論	心理療法		
13	2	心理検査	心理テストの種類と解釈		
14	2	心理面接	心理面接における基礎技術と姿勢		
15	2	終講試験			
使用テキスト: e心理学 メデカルフレンド社					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験					

基礎分野					
科目名				担当講師	
6.レクリエーション理論と実践				長谷川 覚	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	後期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	6.その人らしく暮らすことができるように、その人の持てる力を活用し、安全・安楽な看護を実践することができる				
科目目的	レクリエーションの意義を理解し、看護実践に生かす				
科目目標	1.各種運動用具を使ってレクリエーション運動を実践し、楽しさと効果を学ぶ 2.ライフキネステック理論を用いて、身体と脳、視覚、認知機能の関係性を理解する				
事前学修	毎回用意する物:①運動着 ②室内用運動靴 ③ 汗拭きタオル ④筆記具 ⑤水分 ⑥マスク				
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	レクリエーション理論	オリエンテーション (授業の流れ レポートの書き方 等)		
2	2	レクリエーション理論	健康と生活習慣		
3	2	レクリエーション理論	ライフキネステック理論		
4	2	レクリエーションの実践	じゃんけんを用いたレクリエーション *レポート		
5	2	レクリエーションの実践	ボール、フープを使ったレクリエーション *レポート		
6	2	レクリエーションの実践	縄を使ったレクリエーション *レポート		
7	2	レクリエーションの実践	新聞紙、ビニール袋を使ったレクリエーション *レポート		
8	2	レクリエーションの実践	球技		
9	2	レクリエーション理論	特別講義		
10	2	レクリエーションの実践	ライフキネステック理論に基づいたトレーニングプログラムの実践		
11	2	レクリエーションの実践	ライフキネステック理論に基づいたトレーニングプログラムの実践		
12	2	レクリエーションの実践	ライフキネステック理論 グループワーク		
13	2	レクリエーションの実践	グループごとにライフキネステック理論に基づいたプログラムの実演		
14	2	まとめ			
15	2	終講試験			
使用テキスト:					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験 授業態度 レポート					

基礎分野					
科目名				担当講師	
7.人間関係論 I				中村 容子	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	前期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの 関連	2.対象に関心を向けて、優しさ・温かさ・柔軟性を備えた豊かな心を育み、対象と同じ方向を向いて、共に生きる幸せや喜び、悲しみを感じ取ることができる 9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる				
科目 目的	1.人間関係とは何かを知り、人間存在と人間関係に関する概念・理論・スキルを学習する 2.自己理解・他者理解を通して人間理解を深める				
科目 目標	1.自己理解や他者理解を通して、社会的存在として人が生きることの理解を深める 2.社会人としての基本(ルール・マナー・心構え)を身につける				
事前 学修	特になし				
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	人間が存在すること	オリエンテーション(授業内容と目的・方法の理解と確認) 自己紹介		
2	2	統合的存在としての人間関係			
3	2	成長発達			
4	2	成長発達			
5	2	自己理解・他者理解			
6	2	コミュニケーション1	社会人の基礎 マナー ルール 心構え		
7	2	コミュニケーション2	社会人の基礎 スキル学習		
8	2	ストレスマネジメント			
9	2	アンガーマネジメント			
10	2	人間関係論	総合学習		
11	2	人間関係論			
12	2	人間関係論			
13	2	人間関係論			
14	2	まとめ	振り返り 自己の到達点と今後の課題整理・明確化		
15	2				
使用テキスト:e人間関係論 医学書院 病院職員のためのマナーテキスト					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験 レポート					

基礎分野					
科目名				担当講師	
8.人間関係論Ⅱ				中村 容子	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	後期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	2.対象に関心を向けて、優しさ・温かさ・柔軟性を備えた豊かな心を育み、対象と同じ方向を向いて、共に生きる幸せや喜び、悲しみを感じ取ることができる 9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる				
科目目的	1.心理的資本(希望・自信・回復力・楽観)を育成し、看護職としての基本的な態度・姿勢・スキルを習得する 2.人間関係構築のための様々な理論・スキルを学習する				
科目目標	1.看護職としての基本的態度と行動を学ぶ 2.相手の立場に立つことのマインドと行動を育てる 3.事例検討を通して、実践的な態度行動の習得に向け学習を深める				
事前学修	特になし				
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	患者を支える人間関係とは	オリエンテーション		
2	2	コミュニケーション			
3	2	聴くということ 1			
4	2	聴くということ 2			
5	2	言葉づかい			
6	2	アサーション 1			
7	2	アサーション 2			
8	2	人間関係構築の理論と技法			
9	2	状況対応のしかた			
10	2	人間関係論	総合学習		
11	2	人間関係論	総合学習		
12	2	人間関係論	総合学習		
13	2	人間関係論	総合学習		
14	2	まとめ	ふりかえり 自己の成長確認と課題の明確化		
15	2				
使用テキスト:e人間関係論 医学書院					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験 レポート					

基礎分野					
科目名				担当講師	
9.現代の哲学				藤澤 郁夫	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
2	前期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	1.すべての対象の生命が守られることを判断及び行動の基本とし、人の生死に真摯に向き合うことができる 2.多様な文化・価値観を盛ったありのままの人間を尊重することができる				
科目目的	哲学の基本的な考え方を理解する				
科目目標	人生や人間観、生きるということについて考える				
事前学修	特になし				
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	哲学とは何を学ぶのか			
2	2	哲学の導入			
3	2	哲学の始まり			
4	2	イオニアの自然哲学			
5	2	古代原子論	古代原子論の登場		
6	2	ソフィスト運動	ソフィスト運動からソクラテス文学へ		
7	2	プラトン (1)	言葉の自由な使用とプラトン		
8	2	プラトン (2)	プラトンの遺産		
9	2	アリストテレス	アリストテレスの哲学 四原因論		
10	2	アリストテレス	生と死の技法		
11	2	ストア哲学	ストア哲学と懐疑論哲学		
12	2	一者の思考へ	フィロス プロ ティノス		
13	2	アウグスティヌス	アウグスティヌスの哲学・進学		
14	2	まとめ	総復習 まとめ		
15	2	終講試験			
使用テキスト:					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験 レポート					

基礎分野					
科目名				担当講師	
10.生涯教育論				大前 敦巳	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
2	後期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	8.看護に興味・関心があり、成長したいという意欲をもって、主体的に学習に取り組むことができる				
科目目的	現代社会における生涯教育・生涯学習のあり方と必要性を学ぶ				
科目目標	生涯にわたって学ぶことの意味や方法を理解する				
事前学修					
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	ガイダンス	イントロダクション 社会教育と生涯学習		
2	2	生涯学習とは	生涯教育・生涯学習とは		
3	2	教育と社会(1)	少子高齢化社会		
4	2	教育と社会(2)	社会変化への対応		
5	2	教育と社会(3)	ライフスタイルと価値観の変容		
6	2	教育と社会(4)	共に学ぶ楽しさと喜び		
7	2	教育と社会(5)	ユネスコにおける提唱		
8	2	教育と社会(6)	OECDの提唱と近年の展開		
9	2	生涯教育と生涯学習(1)	文部科学省の政策		
10	2	生涯教育と生涯学習(2)	新潟県と上越市の取り組み		
11	2	生涯教育と生涯学習(3)	学校教育の役割		
12	2	生涯教育と生涯学習(4)	学校教育・自治体などの役割		
13	2	生涯教育と生涯学習(5)	学習機会の提唱と新しいメディア		
14	2	生涯教育と生涯学習(6)	ネットワークとコミュニケーション		
15	2	科目試験			
使用テキスト:					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験					

基礎分野					
科目名				担当講師	
11.社会と看護				塚田 穂高	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1年	後期	30時間・15回	1単位		
DPとの関連	9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる 10.国際情勢、地域の動向に関心を持つことができる				
科目目的	医療・看護を学ぶには、その背景や土台にある現代社会の特徴や諸問題、社会の中の人間についての理解が必要である。そのために、本授業では、諸領域についての社会学的な視方を、講義形式で学ぶ				
科目目標	1.社会学の基本的な考え方を理解し、その視角から現代社会の特徴や諸問題をみることができるようになる 2.社会学的な医療・看護の捉え方を理解し、自らの看護学習・実践に役立てることができるようになる				
事前学修	各回の授業内容に対応するテキスト・参考資料の指定部分を予習する。				
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	1、社会学の基礎理解(1)	1、オリエンテーション——授業全体のスケジュールと内容 2、「社会学」とは何か		
2	2	1、社会学の基礎理解(2)	1、「社会」とは何か 2、現代社会と日本社会の特徴は何か		
3	2	1、社会学の基礎理解(3)	1、地域社会とは何か——基礎的理解と統計情報の読み方		
4	2	1、社会学の基礎理解(4)	1、社会調査とは何か——そのさまざまな手法		
5	2	2、健康・病いと社会(1)	1、健康・病い・ストレスを社会学はどのように捉えるか		
6	2	2、健康・病いと社会(2)	1、健康・病いと社会格差の関係はどのようなものか		
7	2	2、健康・病いと社会(3)	1、健康・病いと労働の関係はどのようなものか		
8	2	3、医療・看護の諸側面(1)	1、「病い」の経験や行動をどのように捉えるか		
9	2	3、医療・看護の諸側面(2)	1、患者—医療者の関係とコミュニケーションの特徴は何か		
10	2	3、医療・看護の諸側面(3)	1、医療・看護の専門職はどのような状況に置かれているか		
11	2	3、医療・看護の諸側面(4)	1、医療・看護における性・ジェンダー・家族の問題とは何か		
12	2	3、医療・看護の諸側面(5)	1、地域社会と医療・看護の関係はどのようなものか		
13	2	4、医療・看護の現代的課題(1)	1、医療・看護の現代的問題としてはどのようなものがあるか		
14	2	4、医療・看護の現代的課題(2)	1、ケアと医療・看護の新たな姿はどのようなものか 2、授業全体のまとめ		
15	2	科目試験	1、授業全体の内容を振り返り、重要知識の定着の確認と、医療・看護に関する社会学的思考ができるかを問う試験を行う		
使用テキスト:石川ひろの・進藤雄三・山崎喜比古『系統看護学講座 基礎分野 社会学』(第6版、2012年、医学書院) 参考資料:『国民衛生の動向 2021/2022』(厚生労働統計協会)					
評価方法:筆記試験・毎回のコメントペーパー					

基礎分野					
科目名				担当講師	
12.現代家族論				吉澤 千夏	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
2	前期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	4.看護の対象と意図的に関わり、多様性を踏まえ、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から捉えることができる 9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる				
科目目的	家族とは何か について考える				
科目目標	現代社会における家族の特徴・今日の特徴が理解できる				
事前学修					
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	家族研究の歴史とその方法	家族研究の歴史とその方法		
2	2	家族に関する基本的概念	家族に関する基本的概念		
3	2	家族の基本的累計と統計的側面	家族の累計と統計的側面		
4	2	個人にとっての家族	個人にとっての家族とは		
5	2	社会にとっての家族	社会にとっての家族とは		
6	2	家族に関する人間関係	家族に関する人間関係の基本		
7	2	家族における人間関係	家族に関する人間関係の特徴		
8	2	夫婦関係の構造	夫婦関係の権威構造・役割構造		
9	2	夫婦関係の今日の特徴	夫婦関係の今日の特徴		
10	2	親子関係の構造	親子関係の構造		
11	2	親子関係の今日の特徴	親子関係の今日の特徴		
12	2	高齢者家族の構造	高齢者家族の構造		
13	2	高齢者家族の今日の特徴	高齢者の家族関係の今日の特徴		
14	2	今日的家族の状況と 家族の危機	今日的家族の状況と危機		
15	2				
使用テキスト:					
参考資料:					
評価方法: 筆記試験					

基礎分野					
科目名				担当講師	
13.医療英語 I				長谷川佑介	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
1	前期	30時間・15回	1		講義・演習
DPとの関連	3.主体的に仲間と共に考え、協力して課題を解決し、その経験を通して達成感や自尊感情を高めることができる 9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる 10. 国際情勢、地域の動向に関心をもつことができる				
科目目的	近年の国際化に伴い、医療に関する基本的な英会話の知識と能力を習得する。				
科目目標	1.医療に関係する基本的な英語を理解する				
事前学修	担当講師から指示された事前学修				
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	医療英語の基礎を学習 とっさの一言	Unit 1 Please speak more slowly Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
2	2	医療英語の基礎を学習 自己紹介など	Unit 2 Where are you from? Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
3	2	医療英語の基礎を学習 様々な質問	Unit 3 Could you tell me your address? Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
4	2	医療英語の基礎を学習 初診の患者に	Unit 4 What department do you want to visit? Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
5	2	医療英語の基礎を学習 道順・案内	Unit 5 Where is the X-ray department? Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
6	2	医療英語の基礎を学習 症状を尋ねる 1	Unit 6 What are your symptoms? Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
7	2	医療英語の基礎を学習 語彙や表現のまとめ	前半のまとめ		長谷川
8	2	医療英語の基礎を学習 症状を尋ねる 2	Unit 7 Where does it hurt? Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
9	2	医療英語の基礎を学習 病歴を尋ねる	Unit 8 Have you ever had any serious illness? Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
10	2	医療英語の基礎を学習 薬の服用	Unit 9 Take one tablet, four times a day Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
11	2	医療英語の基礎を学習 予約を取る	Unit 10 Let me make an appointment for your test Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
12	2	医療英語の基礎を学習 手術に関して	Unit 11 Your surgery will be tomorrow at 9 a.m. Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
13	2	医療英語の基礎を学習 入院患者に対して	Unit 12 How are you feeling today? Dialog & Checkpoint& Practice		長谷川
14	2	医療英語の基礎を学習 語彙や表現のまとめ	後半のまとめ		長谷川
15	2	科目試験			長谷川
使用テキスト:『クリスティーンのやさしい看護英会話』 医学書院					
参考資料:					
評価方法:筆記試験 ・ライティング・ヒアリング					

基礎分野					
科目名				担当講師	
14.医療英語Ⅱ				長谷川佑介	
年次	時期	時間数・回数	単位	内訳(領域横断がある場合のみ)	授業形態
3	後期	15時間・8回	1		講義・演習
DPとの関連	3.主体的に仲間と共に考え、協力して課題を解決し、その経験を通して達成感や自尊感情を高めることができる 9.多様な文化・価値観を持ったありのままの人間を尊重することができる 10. 国際情勢、地域の動向に関心をもつことができる				
科目目的	近年の国際化に伴い、医療における情報収集や伝達するために必要な英会話の知識と能力を習得する				
科目目標	1.医療に関する英語ができる				
事前学修	担当講師から指示された事前学修				
回数	時間	授業内容			担当者
1	2	医療英語を学習 診療科名	Unit1 Do you work on the surgical ward? Listening Practice & Checkpoint & Dialog		
2	2	医療英語を学習 診療手続き	Unit 2 What's your problem today? Listening Practice & Checkpoint & Dialog		
3	2	医療英語を学習 入院時オリエンテーション	Unit 3 This is the nurses' station Listening Practice & Checkpoint & Dialog		
4	2	医療英語を学習 病歴の聴取	Unit 4 Are you suffering from any illnesses? Listening Practice & Checkpoint & Dialog		
5	2	医療英語を学習 検査	Unit 5 You need to have an MRI Listening Practice & Checkpoint & Dialog		
6	2	医療英語を学習 産婦人科	Unit 6 You're going to have a baby! Listening Practice & Checkpoint & Dialog		
7	2	医療英語を学習 小児科	Unit 7 My baby has a fever Listening Practice & Checkpoint & Dialog		
8	2	科目試験			
使用テキスト:『クリスティーンのレベルアップ看護英会話』『クリスティーンのやさしい看護英会話』 医学書院 参考資料:					
評価方法:筆記試験 ・ライティング・ヒアリング					